おおあらい

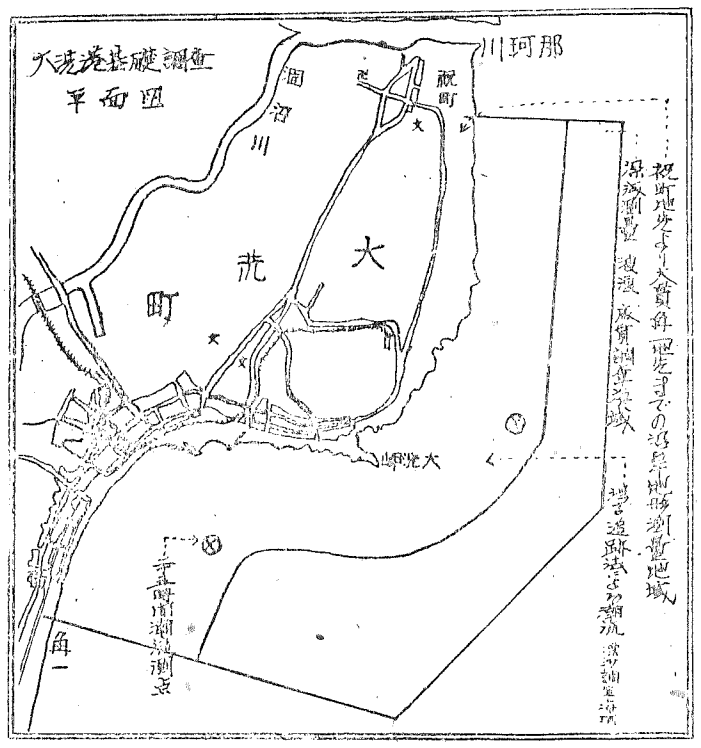
第15号

発行人　大洗町役場
印刷所　加藤清
岩城印刷所
大洗町磯浜駅前

外港調査すゝむ

広範囲に亘る科学的調査

明年度も継続実施



昭和三十年七月二十八日、農林省水産庁の一室に私達は林漁港課長と卓を隔ててむかいあつていた。私たちとは、わたくしと平山議長それから亡くなつた加部東漁業組合長と県水産課の岡野技師の四名である。大洗に外港をもちたいという悲願は永年の歴史であり、就任早々わたくしがその頂点に立つていた。ところが内港である涸沼のさん橋が腐つて、使いものにならなくなつていたので、それを国の補助事業として、いはゆる防災工事としてやつて貰うことになりここで外港とさん橋工事とぶつかりあう破目になつた。『大洗は一体どちらをやろうとするのか外港をやるなら防災工事は必要ないじやないか』というのが漁港課長のいい分であつたしかし実際問題としてさん橋工事の復旧は目のまへの問題でありすでに墜落して負傷事件も起きているのでは一日も等閑にするわけにはいかない。物揚場が完備すれば廻船も多く入つてくるし町が利益をうけることは間違いないさん橋の防災工事は町として又組合としてどうしてもやらなければならない。将来一五〇トン級の船を入れるのには那珂港の河口では不可能であるから外港が必要でありそれには大洗が最も適していると思つているとゆうのが私達の主張であつた。たゞ実際問題として両方一度に打出すことは不可能であるから防災工事に重点を入れたわけである。いろいろの過程はあつたが、三十年と三十一年の二ケ年継続工事で一応さん橋の復旧工事は完了した。鉄筋工事の復旧工事費は千二百万円、国の補助が四百万円、県の補助が二百万、残り六百万円は町と組合とで半分ずつ負担したこえて三十二年十二月十九日、わたくしと議会議員全員、小幡川上の両組合長ともどもバスにのり一路政府へ陳情のため上京した。懸案の外港問題実現のための運動である。国会議員と共に当時の農林大臣であつた赤城氏に会い強く要請した。帰つてからは、友末知事にもたび〳〵会つて必要性を説いたのであるが、ここにようやく三十三年度から県でも正式に取上げ、調査を開始する段階に入つた。県の調査は現在実施中であるが、県の調査から国の調査へとこれからなお行手は容易でない。しかし永年埋もれていたものがようやく芽を出したとゆうだけでも希望の光がやつとさし初めたとゆうべく私たちの努力はこれから一年近く運動を続けていたのであるが、おそらく可否の結論が局長との会見で決定されるような状勢にあつた。ずつと前には林野の調査のため、道路の側面の土砂崩れ、かん没が各所に生じてしまいました。

町ではこの復旧工事を県や国にお願いして災害復旧事業として実施することがきまり、国の補助をうけて近く着工することになりました。

建設への前進（町政体験記）

町長　加藤清

昭和三十年七月二十八日、農林省水産庁の一室に私達は林漁港課長と卓を隔ててむかいあつていた。私たちとは、わたくしと平山議長それから亡くなつた加部東漁業組合長と県水産課の岡野技師の四名である。大洗に外港をもちたいという悲願は永年の歴史であり、就任早々わたくしがその頂点に立つていた。ところが内港である涸沼のさん橋が腐つて、使いものにならなくなつていたので、それを国の補助事業として、いはゆる防災工事としてやつて貰うことになりここで外港とさん橋工事とぶつかりあう破目になつた。『大洗は一体どちらをやろうとするのか外港をやるなら防災工事は必要ないじやないか』というのが漁港課長のいい分であつたしかし実際問題としてさん橋工事の復旧は目のまへの問題でありすでに墜落して負傷事件も起きているので一日も等閑にするわけにはいかない。物揚場が完備すれば廻船も多く入つてくるし町が利益をうけることは間違いないさん橋の防災工事は町として又組合としてどうしてもやらなければならない。将来一五〇トン級の船を入れるのには那珂港の河口では不可能であるから外港が必要でありそれには大洗が最も適していると思つているとゆうのが私達の主張であつた。たゞ実際問題として両方一度に打出すことは不可能であるから防災工事に重点を入れたわけである。いろいろの過程はあつたが、三十年と三十一年の二ケ年継続工事で一応さん橋の復旧工事は完了した。鉄筋工事の復旧工事費は千二百万円、国の補助が四百万円、県の補助が二百万、残り六百万円は町と組合とで半分ずつ負担したこえて三十二年十二月十九日、わたくしと議会議員全員、小幡川上の両組合長ともどもバスにのり一路政府へ陳情のため上京した。懸案の外港問題実現のための運動である。国会議員と共に当時の農林大臣であつた赤城氏に会い強く要請した。帰つてからは、友末知事にもたび〳〵会つて必要性を説いたのであるが、ここにようやく三十三年度から県でも正式に取上げ、調査を開始する段階に入つた。県の調査は現在実施中であるが、県の調査から国の調査へとこれからなお行手は容易でない。しかし永年埋もれていたものがようやく芽を出したとゆうだけでも希望の光がやつとさし初めたとゆうべく私たちの努力はこれから一年近く運動を続けていたのであるが、おそらく可否の結論が局長との会見で決定されるような状勢にあつた。ずつと前には林野の調査のため、道路の側面の土砂崩れ、かん没が各所に生じてしまいました。

町ではこの復旧工事を県や国にお願いして災害復旧事業として実施することがきまり、国の補助をうけて近く着工することになりました。

夏海町道の大修理

第一号路線土留石積工災害復旧事業として承認され、工費は七十六万で近く着工される

夏海第一路線（石屋側より神山に通ずる道路）は、今年あいついで来襲した台風のため、道路の側面の土砂崩れ、かん没が各所に生じてしまいました。

町ではこの復旧工事を県や国にお願いして災害復旧事業として実施することがきまり、国の補助をうけて近く着工することになりました。

夏海第一路線（石屋側より神山に通ずる道路）は、今年あいついで来襲した台風のため、道路の側面の土砂崩れ、かん没が各所に生じてしまいました。

町ではこの復旧工事を県や国にお願いして災害復旧事業として実施することがきまり、国の補助をうけて近く着工することになりました。

このたびこわれた道路の側面を石積工事をするもので延長八十二米、事費七十六万二千円、このうち方の二が国の補助です。

夏海第一神山をつなぐ重要な交通道路ですので、地元関係者の皆様もさぞ大喜びでしよう

（写真は崩れ落ちた路側）

第七回臨時町議会閉会

公民館条例は委員会へ付託

十月二十一日招集の町議会は午前十時三十分開会し議案第八〇号が委員会付託となりその他は全部原案どおり可決し午後二時三十分閉会しました。

一、第八〇号議案　大洗町公民館設置管理等に関する条例設定について

条例内容検討のため教育民生常任委員会へ付託される。

二、第八一号議案　大洗町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

三、第八二号議案　町基本財産風損木及び危険木の処理について

九月二十六日来襲の台風二十二号による本町有地内基本財産の立木二〇〇本（六五四石）に被害をうけたので売却処理を決定した。

四、第八三号議案　風損木及び危険木売払代を風水害対策費へ充当することについて前号議案の売払代を本町一般会計風水害対策費へ充当すること決定した。

五、第八六号議案　町有土地交換について

五、第八七号議案　町有土地明渡し請求提訴について

七、第八四号議案　昭和三十三年度大洗町歳入歳出追加更正予算（第五回）

一、歳入

地方交附税　一、六〇〇、〇〇〇
公営企業及び財産収入　一、三四〇、〇〇〇
国庫支出金　六七三、五八〇
県支出金　七〇〇
計　三、六一三、六五〇

二、歳出

教育費　九一九、六五〇
諸支出金　二、五四四、〇〇〇
（二十二号台風による災害対策費）
計　三、六一三、六五〇

才入才出差引残金なし

八、第八五号議案　大洗町農業委員会選任委員推薦について

当町の農業委員会選任委員について農業委員会法第十二条第一項第二号の規定に基き左の五名を満場一致推薦決定した。

加藤清君、石崎作衛門君、関根喜衛門君、田口富之介君、菅原弥君

消防団秋季点検

誇る精鋭、町民におめみえ

火災のシーズンに入りました。当町では去る十一月十四日恒例による消防団秋季点検を関係来賓各位を迎え盛大に挙行しました。町民の皆様の御協力を得て、全町分団機動化の理想が実現し、県下第一の完璧な装備と、坂本団長以下二五四名の優秀な団員が勝田自衛隊ブラスバンドの奏する行進曲につての堂々の分列行進は、実に壮観を極め、大型車六台小型車四台による迅速確実なポンプ操法はならびいる人達の万雷の拍手をうけました。点検終了后涸沼川岸においての放水試験では、十台のポンプから号令一下一斉に勢よくはじき出され、水の様に火の神をして顔色なからしむの偉観でありました。引続きブラスバンドを先頭に町内行進に移り吾等の誇る精鋭は、皆様の前にその偉容を示したのであります。

（写真は号令一下の放水試験）

新農業委員会委員決定する

無投票当選で

去る十一月十五日大洗町農業委員会委員の選挙が行なわれました。定員十五名のところ立候補者同数のため無競争となりました。当選者並に学識経験者より選出された方々は次のとおりです。

当選

深作定次新　大貫喜一郎新　深作惣治再　井上広三郎再
田山松五郎再　小沼喜一郎新　田山勇之助新
松井平兵衛新　郡司薫一郎　関弥平治再
田山喜平再　椎野富三郎再
塚田三次郎再　清水多喜新
学識経験者より
加藤清再　薄井信再
石崎作衛門新　関根喜衛門新
菅原弥新　内山光正再　飛田豊松新
田口富之介新

12月の納税
固定資産税
第3期分
納期　12月25日

大洗町章きまる

審査委員会で厳選

過般の町報でお知らせしましたとおり、皆さんがたからの応募作品中でざんねんながら当選作がありませんでしたので、その後専門のデザイナー三名に依頼し九点の作品の中から審査委員会の慎重な審議を経て決定したのであります。産業に観光にめざましい躍進をつゞける大洗町のゆくところ、必ず町章があり、近代的な感覚と、高度なデザインは、斯界の注目を浴びることでしよう。

デザインは大洗の大の字を図案化したものであり、先端に大洗の象徴である。波紋をつけたものであります。

住宅難解消、更に前進

前原山に二〇戸増築

教育も文化の向上も、まず明るい家庭から……住む家のない悲しみ、苦しみは、誰にも納得できましよう。町では国の補助金や起債をうけて、最少限の町費を出し、昭和三十年以来引続き住宅の建設を実施してきました。祝町松ヶ丘に一〇戸今度の前原山海岸側の二〇戸とあわせて七〇戸の住宅ができるわけです。設計、工事契約も終了したので去る十一月一日磯小校舎建築起工式と同じ日地鎮祭を挙行しました。総工事費五一四万六千円で一戸当り延坪八・七五坪玄関、台所、便所、風呂が設備され、六畳と四畳半二間の近代的な明かるい住宅です。建築費のうち三一六万四千円が国の補助一〇〇万円が起債です殺風景な前原山の一角に文化住宅ができることは前原山開発の皮切りとしての大きな意味があるわけです。

12月7日

町長及び町議補欠選挙

きたる十二月七日大洗町長任期満了による選挙及び大洗町議会議員の補欠（三名）選挙を同時に行うことになりましたので、この選挙期日告示を十一月三十日に行ないます。この選挙に立候補される方、又は候補者を推せんされる方は十一月三十日（告示の日）より十二月三日迄の間届出が受付けられますから詳細については至急選挙管理委員会（役場総務課庶務係）にお問合せ下さい。

なお立候補や推薦届等をされる方や運動をされる方に、立候補や運動等についての手引を差上げますから申し出て下さい。

あなたは選挙人名簿に登載されておりますか

今回の選挙については新たに補充選挙人名簿を調整いたします。この名簿は十一月二十四日現在で調整されますので左の要件を供えておる方が登載されますから有資格者は必ず十一月二十九迄に嘱託員さんをつうずるか又は役場総務課庶務係或は支所に申請をして下さい。

万一申請されない場合、たとえ資格があつても投票することはできませんから必ず申請をして下さい。

又、従来の名簿に登載されているかどうか疑問の方は名簿を従覧されるようお願いいたします。

○登録要件

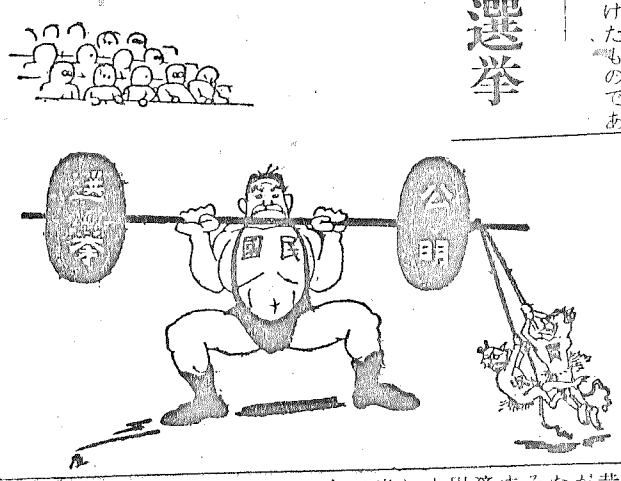
一、日本国民であること。

二、昭和三十三年十一月二十四日現在で満二十才以上の者（昭和十三年十一月二十五日以前出生の者）

三、昭和三十三年八月二十五日以前から本町に居住する者で基本選挙人名簿及び去る五月二十二日の衆議員総選挙の時の補充選挙人名簿に登載されていなかつた者又は、新たに今回の選挙に対して新たに選挙権を取得できる者。

じゃまだてしてもノンあげろそ

なおこの名簿は来る十二月一、二日の二日間役場において皆さんの縦覧に供しますから是非一度ごらんになつて登録されてない場合にはすぐに申立をして下さい。



子を思うお母さん達を

息子、娘の話し合い

昨年の暮より婦人学級の料理講習に、舌鼓を打ちながら新旧思想の長より町政一般の話の後活潑な意ことで、是非婦人会と青年団で話し合いをして見たいという話がもちあがつた。はからずも本年の八月十五日夏海地区社会教育研究集会での話は恋愛結婚か見合結婚かの結局はどちらともいえないがいずれ農閑期になつたらそうした集いをもちゆつくり話し合いたいということになつて、十一月九日成就院で待望の会合が行なわれた。午前九時清掃行き届いた本堂の枕の陽ざし和やかにさしこむ座敷で成田町の婦人会員五十名と青年男女十数名、それに加藤町長、鯉淵三中校長、和田公民館長、「師」黒田教育委員が出席。主催者の挨拶の後に、池田婦人会長のあいさつ次に町政一般の話の後活潑な意見交換がかわされた。

午后は校長先生のこの集いに臨んでの感想発表につゞいて、いよいよ過日の課題を本日中心の山ということになつた。

講師先生は男頭私は原則として恋愛結婚は賛成ですという、まさにお母さんの中には、はつとした表情も見受けられた。間髪を入れずに先生はたゞこれには条件が必要だ。それは結婚してより墓場までとはどうであろうと二人共健康であること、そして外のこと共に苦労すること。これが最大の幸福で昔『話し合いの記録』という映画に幕を閉じたのは夕色蹌かに迫るころ。

あることは、すなわち夫が先に死んで妻が一切の葬式をすましてこの世の生活を終ること。離婚は最大の不幸と、これで封建性の人も安堵より笑と移る。

そして結婚は何といつてもお互が愛する命をかけての真剣さ、しかし愛は元来盲目だから、理性としてのブレーキが必要だとして恋愛中の交際は絶対純潔でなければならない。もう一つ結婚には趣味ということも案外大きな力となることを例をあげて力説され最後に一次先生が息子の恋愛結婚に息子を信じて一切を干渉せずして結婚の式場にたゞ『親は子供についてはもう最後迄心配するものなり』の一句を掲げて参列の人に深い肝銘を与えられたと結ばれた。

それより『妻と夫のけんかした話』と『話し合いの記録』という映画に幕を閉じたのは夕色蹌かに迫るころ。昨年中の全国婦人問題まであつた。

メートル法早わかり

値をやぶつてみよう

使えばこんなに便利なもの

みんはしよう油一リットルとか魚百グラムという買い方慣れになりましたか。来年の一月からみんなメートルになります。

これだけはぜひ知っておきたいものです。

昔からメートル、ポンドなどがごちゃまぜに使はれてきましたが、こゝではこんなことはないようにメートル法一本に統一するなど社会生活上あるいは経済、その発展に必要な条件だと思います。まず私たちの周囲をみまわしてみますと案外前から使われてメートル法がありますお米は何グラム水道はリットル電気何ワットを使つていますか今まで習慣から何となく野菜や肉グラム単位ではとまどいするつもりなれば便利だなと思ることでしよう。

例えの中玉は五十グラム、サケの厚切ンマが百グラム、さしみの一人前が百グラムですからこれを基準にして買つたり料理すれば簡単です。かえつて昔の百匁にこだわつてグラムになおすと四百グラムだなとゆうような買物は不便でいつまでたつてもなじめません。必要な量だけ三百五十グラムでも百二十グラムでも買うようにしたいものです。お店でもねだんは百グラム単位につける方が合理的です。

こんな話をきいてなるほど便利だなと思いました。松タケを買いにいつたら今までだつたら百匁五百円位なので三十匁下さいと、いにくかつたのでつい手が出なかつたが百グラム百円で売つていたので少しの量でも非常に買いよかつた。というようなことをききました。こんなふうに便利です。長さでみますと帽子はインチ、洋服はヤール、着物は鯨尺、足袋は文こうならべてみると変な氣がします。頭の先から足の先まで用がたりると重宝でしよう。

いま、売る方ではメートル法にするよう準備しています。洋服は一着分三ヤール一分というのが二メートル八十センチ、ワイシャツは一五インチが三十八センチとなりました。毛糸は大人のセーターを作るのに三百グラム必要と覚えておけばごく簡単です。そたを一ポンドは四五三・六グラムだからえーと何グラム必要だというようなことでははんぱの処理に困るばかりでなくめんどうで無駄な努力です。結局私たちの生活にメートル法をつかいなれるにはいちいちもとの単位から換算して考えないことが一番必要です。

磯小校舎建築工事着工

延一一〇坪　工費三八八万円

学校整備五ケ年計画に基き、かねてより設計中の磯小校舎建築は、このほど設計が完了、国の補助金起債も決り工事請負契約も終了したので、去る十一月一日、小学校の建築現場で起工式を行ないました。

校舎は木造二階建スレート葺一棟（一一〇坪）で昭和三十年度に建てた六教室、昭和三十一年度に建てた四教室と軒をならべ二階の廊下はこれらの教室と接続することになつています。

早く見つけて消す

火事の電話は六番へ

十月一日まで一週間全国一せいに火災防運動が実施されます。運動の点は『早く見つけて早く消す』構えを強調しています。それに早く見つける設備や火事だけでなく日常の修理改善のように家の修理改善、昨年中の全国の火災は毎日九十三件で七千万円程度を灰にしており、本県でも年間一三〇件二億五千三百万円の損害を出しています。これを前年に比較しますと全国では件数、損害額とも減少しておりますが本県でも件数で約二割、損害額で約三割減少し全国最低です。昨年の本県の火災原因は第一位が取灰、弄火カマド、マッチの不仕末の順で取灰などは表面火が消えているように見えても、十時間ぐらいは四百度近い高温をもつていますので不燃性容器に一晩ぐらいおいて出から処理する注意も必要です。また子供の火遊び、芋焼き、たき火などを注意してマッチは幼児の手の届かない場所おくに、また電氣火災も増加しているので電氣器具の使用法、素人の配線、修理は濫電、過熱を起しやすいので確実なのを買うようにし、外出するときはかならずスイッチを切るようにいたしましよう。

早期報道に留意する。火事を発見したら六番に『火事』と連絡してください。すれば直ちに自動車ポンプが出動します。

フラフープ

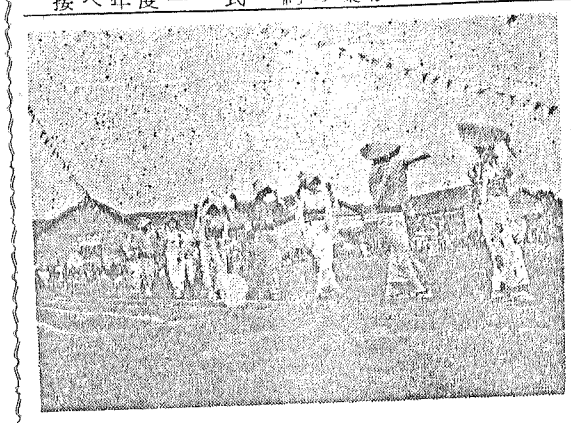
『二秒に一本、三十分で九百本』フラフープ旋風が日本で最高潮に達したとき東京のデパートでの売れゆきです。『フラ』はおどり『フープ』は輪（たが）という意味です。原産地はオーストラリヤでこのフープの売り出し元祖に、アメリカのオモチャ会社ルイス・マークス。大正十四年にヨーヨーを世界中にひろめた経験もある会社です。

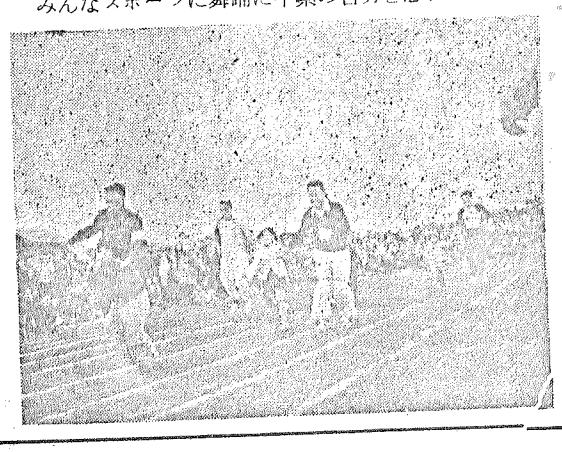
たのしかつた町民体育祭

お父さん　がんばれ！
お母さん　しつかり！

町民体育祭はことしで四回目を迎えました。今年も磯浜小中学校のグランドで町民多数が参加され盛大に催されました。

みんなスポーツに舞踊に平素の苦労を忘れての　※





※　たのしい一日を過しました。家ではみられないお母さんの踊りに子供さん達は大喜び、お父さんに手を引かれて一生懸命のかけつこ、人氣をあつめた仮装行列とどれも拍子かつさいでした。特に商工会有志の方々の寄贈によるサービス抽せんもこの行事に花を添えました。健康で明るい大洗町を象徴するかのように国旗の下にクス玉の吹き流しが、秋風に揺れていたのも印象的でした。